



と し ょ か ん 図書館だより

令和4年6月号
しろやまちゅうおうしょうがっこう
城山中央小学校

ひとよ
おうちの人と読みましょう

どくしょ 家族で読もう「読書リレー」がスタートします！

「読書リレー」は今年で7年目を迎えました。本年度は6月2日（木）からスタートします。ご家庭のみなさまがお子様と一緒に本を読み、感想を通して、家読（うちどく）の機会が増えることを願っています。各学年、どなたでも楽しめるように本は絵本を中心としています。ぜひ、楽しみながら本のバトンをつないでください。

*1年生は夏休み明けの9月からスタートです。



さくねんど かんそう しょうかい ～昨年度の感想を紹介します～



えんぴつは時間をかけて苦労して作られていることが分かりました。多くの人々が協力して作っていることに感動しました。

4年 男子

『一本の鉛筆のむこうに』を読んで



虫たちも一生懸命生きてるんだなと思いました。とてもすごかったです。

3年 女子『むしたちのさくせん』を読んで

すてきなあったかい気持ちになれました。コツコツ続けることは、決して無駄じゃないんですね。

1年 母『こころの花たば』を読んで



保護者の皆様へ

読書リレーが円滑に進むように木曜日に持ち帰り、翌週の水曜日までに学校にお戻しく下さい。また、コロナウイルス感染症対策として、本を読む前、読んだ後には必ず手洗いや手指の消毒をお願いいたします。

*学校にお戻し頂いた本は、図書室で消毒後、次のご家庭へとお渡しいたします。



6月 に読んで欲しい本を紹介します！

6月5日は城央小創立記念日



絵本 (E) / カ

本の世界にもちょっと不思議でとっても楽しい学校があるよ！

『どろぼうがっこう』 文・絵/加古 里子

村はずれにどろぼうの学校がありました。ある日の夜、校長先生と生徒（どろぼう）みんなで遠足に行くことになりました。「ぬきあし…さしあし…しのびあし…」

さあ、たどり着いた場所とは！



913 / ヒ

雨の日に読みたい！

『雨ふる本屋』

作者/日向 理恵子 絵/吉田 尚令

おつかいの帰り、ルウ子は、カタツムリにさそわれて“雨ふる本屋”へ。出迎えてくれたのは、不思議な鳥の店主と助手の舞々子、そして妖精たちだった。“雨ふる本屋”は人間に忘れられた物語が行き着く場所。また、その迷子の物語（物語の種）が雨にうたれ本になる場所だった。

しかし、ルウ子が見た迷子の物語の本の姿とは…。



絵本 (E) / イ

6月19日は父の日

『パパのしごとはわるものです』

作者/板橋 雅弘 絵/吉田 尚令

「大きくなったら正義の味方になる！」これがぼくの夢。

あるとき、ぼくはパパの仕事をこっそり見に行った。たくさんのお客さんの歓声が響く中、パパは“わるもの”だった。そして、正義の味方が“わるもの”のパパをやっつけていたのだ。その姿を目の当たりにした僕は…。



おはなし給食 ～宮っ子ランチ 春～



5月25日に図書委員S・Rさんが『やさいぎらいのやあやさん』という本を紹介してくれました。この日の献立には、たくさんの宇都宮で収穫された野菜が使用されており、とても美味しかったですね。

紹介した本は絵本の国にあるので、ぜひ読んでみてください！